

富士市立神戸小学校
学校だより9月号
令和2年9月2日

燃える神戸っ子

学校教育目標
「つながろう やりぬこう」
令和2年度重点目標
「あいさついっぱい やさしさいっぱい」

神戸小学校、今年のご目標



8月24日(月)の朝礼で、子どもたちに向け、今年のご学校の目標についてお話ししました。臨時休校明けの6月には、余裕がなくて話せなかった内容です。ぜひ保護者の方にもお伝えし、ご家庭と思いを共有していただけるとありがたく思います。よろしくお祈りします。



神戸小学校のみなさん、おはようございます！

短い短い16日間の夏休みが終わりました。しかも、コロナのためにあまりお出かけもできなかったと思うので、みなさんにとっては、今までで一番つまらない、夏休みとなってしまったかもしれません。

でも、不平不満ばかり言っている、何も始まりませんね。これからはできない事、我慢しなければならぬことはたくさんありますし、それがいつまで続くのか分かりません。

そんな中でも、自分が「今」何を頑張るのか、しっかりと目標を持ち、毎日そこに向かって一日一日夢中になって取り組める子になってくれることを、校長先生は望みます。

教室の前を見てください。いくつかの学校の目標が掲示されています。

1つは**学校教育目標『つながろう やりぬこう』**です。

この目標は、今年で3年目の目標です。校長先生も朝礼などで、何度もこの目標について話してきたので、2年生以上の子は、もう暗記して言えるくらい当たり前の言葉になっていると思います。

もう1つ、教室の前面に掲示されている目標を見てください。

そこには『**あいさついっぱい やさしさいっぱい**』という**今年のご重点目標**が書いてあると思います。これは、**今年初めてのご目標**になります。昨年までの目標は『**すすんでやる子**』でしたね。覚えていますか？

2年生以上の子は、

昨年の11月の朝礼で、校長先生がみんなに“**もっともっと挨拶のできる子になろうよ。地域の方からも愛される素敵な神戸小の子になろう**”とお話ししたことを覚えていると思います。『**あいさついっぱい**』の言葉には、そんな思いが込められています。

6月に学校が始まってから、保健室の村山先生や、教務主任の山田けい子先生と、昇降口前で健康観察カードのチェックをしていると、ほとんどの子どもたちが「おはようございます」と元気に挨拶をしてくれたり、挨拶だけでなく「昨日家でね…」とお話ししてくれたりする子が増えました。また、はじめのうちはなかなか声を出せなかった子が、「おはようございます！」としっかりと挨拶してくれれば、心がほくほくして、一日中嬉しい気持ちになります。

ぜひこれからも、挨拶が、学校でも、家の中でも、できればよく知った地域の方にも、気持ちよくできる素敵な子であって欲しいと思います。

次に、目標の後ろの部分である、『**やさしさいっぱい**』について話します。

みなさんは、となりに座っているお友達に優しくできていますか？できている子は、小さくうなずいてみてください。では、前に座っている友達にはどうでしょう？後ろに座っている友達にはどうでしょう？そして先生に対しても優しい気持ちで接していますか？

これまで何回うなずけたかな？あまりうなずけなかった人は、これからはもっといろんな人たちに優しくできるように、自分のこれまでをふり返ったり、努力したりするようにしてみましょう。

最後に、みなさんは、自分の苦手な子や、ちょっと言いにくいですが、嫌いな子に対しても優しい気持ちで接することができますか？

みなさんは人間です。好きな人、気持ちの合う人がいれば、反対に苦手な人がいるのは当たり前です。もちろん校長先生だって苦手な人はいます。それは人として自然なことですよ。

でも、「苦手な人」「嫌いな人」だからと言って、相手が嫌がるような事を言ったり、陰でこそこそと意地悪をしたりするのは、間違っていると思います。

「嫌だなあ」「苦手だなあ」と思ったり、感じたりすることは当たり前だし、人間として仕方のないことですが、そんな子に対しても、「どんな言葉を掛けるのか」「どう接するのか」を考えて行動することが、その人を成長させるのだと校長先生は思います。自分の成長を願い、どんな人に対しても優しくなれる、『**やさしさいっぱい**』の学校になれば、この神戸小学校は今以上にもっともっと素敵な学校になれると思います。

今日は夏休みが終わって初めての朝礼なので、これからのめあてや目標について話をさせてもらいました。「**書き取りを頑張る**」「**計算が早く正確にできる**」「**発表をたくさんする**」などの一人一人の目標と一緒に、神戸小学校の子として、『**あいさついっぱい やさしさいっぱい**』の言葉をしっかりと意識して毎日過ごして行って下さい。

